

「御父母様をお迎えする精誠の基台」



昨日、真のお母様が日本にご来日されました。明日から北海道の大会を皮切りに5箇所の大大会が成されていきます。第1次40日期間は御母様をお迎えする為の精誠として日本全体で取り組んでいます。私たちは真の御父母様を迎える基台であり、アベル圏であり、国家を代表して立っている立場にあります。お父様から同じメシヤの称号を遺言のみ言として国を復帰していく基台として、新氏族メシヤとして一人一人に祝福を頂きました。その祝福を实らせていく期間でもあります。

お母様はお父様の聖和以降、基元節を挟んで取り組んで来られたのが、み言の編纂であります。お母様は使命感をもって、天一国の中心であるみ言をもって国を建て、世界を環境創造していく決心のもとに、千年万年揺るぎない伝統としてみ言を下さっておられます。お父様が霊界に行かれても大丈夫であるように残して下さった遺言のみ言が八大教材教本であります。八大教材教本を土台としながら、お母様が2000年以降のみ言を加えられて編纂された天一国時代の永遠の信仰の道しるべとして下さった天一国憲法が、天一国経典であります。

精誠を尽くせば不可能なことはありません。また、お母様と一つになれば不可能はなことはありません。聖和一周年では“日本とお母様は一つになりました”と語られました。日本が二重の福を受けるにはお母様を愛し、侍り、敬い、お母様と同じ心情圏に立って歩いていくことです。お父様が霊界に行かれてから地上と霊界が近くなり、霊界の協力が大きく成されています。しかし、み旨は霊肉合同作戦であるので、地上の5%が果たされなければ95%は働くことができません。地上の5%を果たすことによって天運が具現化されていきます。御父母様の勝利圏が大きく広がっています。後天開闢の天一国時代を迎え、定着するためのみ言と伝統を立て、国を建てていく土台をお母様は築いて下さいました。それを具体的に実践し、現実展開していく為には、地の精誠なくしてはいくら天運があってもみ旨は成されません。中断なき前進と言われたお母様のみ言を實踐し、責任を果たしてお母様と一つになる基台を築いていけるように、精誠を尽くしていきましょう。お母様を迎える期間に、お母様から愛されることを願うよりも、お母様を愛して喜びをお返ししていく孝行を捧げましょう。京都教区が大きく飛躍していく最大の天運を掴むチャンスをもものに出来るように精誠を尽くして邁進していきましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
神様と真の御父母様の祝福が共にありますよう。お祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、TMご来日巡回期間の特別精誠が行われています。
期間:2013年10月12日(土)～10月23日(水)
祈禱題目:TMとご家庭の安寧のために
5箇所の大大会の大勝利のために
- 3、京都を愛する書写の会
日時:10月24日(木) 10:30～ 場所:京都教会
- 4、父母セミナー
日時:10月26日(土) 13:00～ 場所:京都教会
対象:18才以上の子女を持つご家庭
- 5、2013年度 6000双近畿家庭会総会
日時:10月27日(日) 14:00～ 場所:大阪教会
- 6、守れ!日本の平和と安全 京都大会
日時:11月17日(日) 10:30～
場所:ホテル ルビノ京都堀川
- 7、京都セミナー(二日修練会)
日程:10月26日(土)・27日(日)
場所:サン・アカデミー京都
【1日目】13:30～20:00(13:00受付)
【2日目】10:00～16:00(9:30受付)
- 8、しあわせ講演会
毎週金曜日 10:30～、14:00～ 場所:サン・アカデミー京都
- 9、教区全体特別精誠祈禱会
毎週金曜日 21:00～ 場所:京都教会
- 10、VISION2020勝利の為の基台長及び区域長修練会
日程:10/31(木)～11/5(火)、11/14(木)～11/19(火)
- 11、清平修練会
10/25(金)～10/28(月)、11/2(土)～11/4(月)
2013秋季清平特別大役事
10/25(金)～10/28(月)
万物の樹祈禱会、統一運動会、先祖祝福式、
追加先祖解怨式、所願成就祈禱会の恩恵等



【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



京都教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Kyoto Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 武藤 努 牧師

京都市右京区西院西高田町6

Tel: 075-313-0539 / Fax: 075-325-2712

E-mail: son_e2013@angel.ocn.ne.jp

京都HP: <http://www.uckyoto.org/>

式次第



執礼者：武藤努教区長
司会者：佐々木大作

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈祷	
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	父母様と一つとなり、 世界を救う先頭に立とう	
※讃 頌 聖歌 7 番	全 体
※祝 禱	教区長
※全体祈祷	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

真のお母様から貴いみ言を賜る時間となりました。真のお母様は、チンパンジーの父子と母子で実験した結果、動物の世界でも子供を保護して守ろうとする意志において、オスよりもメスの方が強いことが分かったという説明をされながら、父性愛と母性愛の違いと共に、母性愛の偉大な点について言及されました。これと関連して真のお母様は、「摂理的な母の国である日本は、摂理的な父の国である韓国と一つになり、真の父母様に侍って一つになりながら、世界を抱き、愛することができなければなりません」と語られ、「真の父母様の苦勞と努力によって天の祝福を受けた日本が、その祝福を自らの国家だけのために使ってはけません。その祝福は、より大きな目的、世界のために尽くし、愛すべき責任が伴った天からの天福です。日本の祝福家庭が先頭に立たねばなりません。このための近道が、正に原理と天の蕩滅復帰歴史、さらには真の父母様と祝福を完全に彼らに伝える、伝道の道です。そして、この伝道の道こそ、正に皆さんが本当の豊かさを得る道なのです」と強調されました。今回日本に来られ、日本統一教会の指導者と祝福家庭、そして、食口、さらには日本国民と日本の指導者に下さる真のお母様のみ言は、頭だけで理解して悟るべきみ言ではなく、胸で感じ、体で実践すべき生命のみ言であり、これこそ個人の運命から家庭、氏族、民族、国家の命運がかかった「生命のみ言」であるということ、皆が一様に感ずることができました。

(日本宣教55周年及び教会創立54周年記念大会祝勝訓読会)

統一運動

「日本宣教55周年及び教会創立54周年記念大会」を開催

天曆9月12日(陽曆10月16日)午後1時から、埼玉県のさいたまスーパーアリーナで、「日本宣教55周年及び教会創立54周年記念大会」が約2万名の教会員や平和大使、VIPが参加する中、開催されました。司会の徳野英治・統一教会会長は開会宣言の中で、文鮮明師の聖和(逝去)後、初めて韓鶴子総裁を日本にお迎えして行われる本大会の意義を強調し、「『ビジョン2020の旗手 我々は一つ！』というスローガンのもと、大きく飛躍して参りましょう！」と力強く訴えました。

日本統一教会の54年間の歩みをまとめた映像の上映後、小山田秀生・元統一教会会長が記念の辞を述べ、「韓鶴子総裁こそ真の愛の女王であり、全ての苦しみ・試練に勝利された方であり、我々の復活と重生と永生の道は韓総裁の血肉を犠牲にして与えられたもの」であると強調しました。

来賓の祝辞、祝電の紹介の後、祝歌を二世教会員らが披露。続いて、宋龍天・全国祝福家庭連合会総会長が「韓総裁をお迎えし、天運を迎えるNew Japanを実現し、母の国として全世界を指導するGreat Japanを決意し、『ビジョン2020』成就、天一国実体創建勝利するVictory Japanになることを韓総裁の前にお誓いしましょう！」と歓迎の辞を述べました。

スタンディングオベーションの中、韓鶴子総裁が登場。韓総裁は、日本宣教55周年を迎える本大会の開催を「感慨無量」とであるとされ、「この間の日本の祝福中心家庭の献身的な努力と精誠によって、今日、祝福家庭の二世・三世がこの国の希望になり、灯火になることができました」と日本の教会員を慰労されました。

また、「全ての問題は真の父母様(文鮮明師ご夫妻)のもとで一つになる時に解けていくのであり、自国のことだけを考えては「摂理」を失っていく」と強調。「神に祝福された祝福家庭と日本の全国民が真の父母様と一つになり、アジアを救い、世界を救う、その先頭に立ってください！」と、日本の祝福家庭の更なる飛躍を祈願されました。

首都圏の平和大使の代表者4名より韓総裁に記念品として、韓総裁の名前にちなみ鶴のつがいが描かれた七宝焼きの皿が手渡され、最後に金満辰・第5地区長の万歳四唱で、大会は終了となりました。

